

令和8年1月16日（金）
島根県立松江商業高等学校
担当者：商業部 教諭 福間 亮子
電話 0852-21-3261
FAX 0852-21-7046
メール matsuesyogyokoko@pref.shimane.lg.jp

ケースメソッド教員研修会

1. 目的

島根県商業教育研究会並びに島根県立松江商業高等学校では、探究的・実践的な学びの深化と、これからの社会で求められる課題解決力・思考力の育成を目的として、下記のとおり研修会および成果発表会を開催します。今回の研修では、ビジネス教育や探究学習において注目されているケースメソッドを取り入れた授業実践について学び、教員の指導力向上と授業改善を図ります。講師に愛知県総合教育センター研修指導主事 寺田陽一氏を講師に迎え、生徒の主体性を着実に高め、発言力・協働性・創造性などこれからの教育にさらに必要となる力の育成を図り、学習意欲のさらなる向上を期待し企画しています。

2. 事業日程・内容

日時	内容	参加者	場所
令和8年 2月5日 (木)	5限 教員対象ケースメソッド研修会Ⅰ テーマ：ケースメソッドとは？	本校教員 県内教員	会議室
	6限 1年1組ビジネス基礎研究授業 (授業者：寺田指導主事 生徒：本校1-5生徒)	本校教員 県内教員	1年5組
	16:00～ 16:50 教員対象ケースメソッド研修会Ⅱ テーマ：ケース教材作成方法、指導方法、評価	本校教員 県内教員	会議室

3. 研修会・公開授業 参加者

松江商業高校教員・島根県商業教育研究会会員・県内教員他

4. 授業内容

ケースメソッド研修会：ケース教材の活用方法や種類紹介、ケースメソッドの指導方法、指導のポイント

【1年5組公開授業：ビジネス基礎】

タイトル	新旧のビジネスリーダーが目指す企業の在り方
教材からの学び	1 渋沢栄一と豊田章男会長の人物とビジネスに対する考え方を知る。 2 新旧のリーダーの共通点を知り、企業のあるべき姿経営について考察し企業の進む道を理解する。 3 ビジネスと道徳の関係性を知り、企業倫理の必要性について理解する。 4 時代が変化しても不変の根本的なものを理解する。
時間数	2時間（講義及びアサインメントの作成1時間、ケースメソッド1時間）
授業の進め方	1時間目（講義とアサインメントの作成）… 事前学習1時間（2月2日実施） <ケース教材を用いた講義及びアサインメントの作成> ・渋沢栄一と豊田章男会長について記載されているケース教材を読む。その他活動あり。 2時間目（ケースメソッド）… 2月5日（木）当日の授業で実施 <グループ内意見共有> ・最初の10分は4～6名程度のグループ内意見共有を行う。10分でアサインメント全てを意見共有できないので、アサインメント3・4を中心として意見共有を行う。 <全体意見共有> ・アサインメントの順で意見共有を行う。重点的に行うのはアサインメント3・4・5になるので、1・2については、スプレッドシートなどを活用して意見共有してもよい。 <振り返りの共有> ・授業の最後に振り返りを書かせ生徒同士で振り返りの共有を行うとより学習効果が上がる。